

商 況

◎米國金物商況——十一月上旬

歐洲戰亂の展開は遂に世界商工業界をして異常なる情態に誘致するに至れり、而して戰爭に必須なる兵器及諸器具と密接なる關係を有する金物界に及ぼす影響は特に甚し。

現今銑鐵市場は約半ヶ月前より頗る活躍を始め價格の昂騰を促進するに至れり而して鋼鐵製品に對しても新規の需要は陸續顯出し特に黒薄板は頗る有望にして來年上半期渡ものに對して頻々手合行はれ價格は一噸に付二弗乃至三弗の騰貴を來たせり鋼板建築用形鋼及棒鋼は製鐵所に依りては直接消費者に供給するの目的にて來年渡の分に對する商人よりの申込は全然之か引受を拒絶するものさへあり。

又鋼板は益々需要の増大するに反し工場製の産餘力殆んど皆無の爲め價格は法外なる高値を唱ふるに至れり最近東部の製鐵所より伊太利へ輸出の鋼板一萬二千噸は四仙四八にて又セントラル、ウエスタン製鐵所は造船用鋼板來年下半期渡四仙五〇にして手合あり、市俄古地方にては汽車用軌條、トラックファスニング及棒鋼の需要頻出し約十萬噸は「ウエスタン、カア、レッテング」に、約四萬噸の棒鋼は器具製造業者に何れも來年上半期渡にて契約成立せし模様

なり軌條は市俄古に於て來年渡もの十萬噸の取引行はれ五萬噸は佛蘭西、三萬噸は「ノース、ウエスト」向けのものなる由又汽車用の需要増大し「カスト、アイオン、パイプ」は銑鐵の騰貴に連れて一噸三弗乃至四弗の昂騰を示し亦市俄古にて一萬八千噸の手合あり、洋釘は十一月六日に至り三弗乃至二弗八五方騰貴せり。

一、銑鐵

十月中に於ける銑鐵の生産は天候順調なりし爲め豫期以上の好成績を擧げ即ち九月中の産出高三、二〇二、三六六噸（一日平均一〇六、七四五噸）に對して十月中は三、五〇八、八四九噸（一日平均一一三、一八九噸）の生産高を以て「レコード」を破れり、今又十月一日に於ける三百二十八基の熔鑛爐の産出量一〇六、五七八噸に對して十一月一日現在に於ける三百二十六基の熔鑛爐の産出量は一〇八、六二二噸を計上せり然れども「ピッツバーク」及市俄古地方に於ける大工場は「コックス」缺乏の爲め頗る困難を感じり而して先月に於ける生産増加は冬季に於けるか如く鐵道線路の故障頻發するの憂少なき時なるを以て甚た好時機なり。

目下相當の需要顯はれたるも買手既に去りたる後なると及價格の差違甚しき爲め特記すべき手合出來ず、バージニヤ銑は先週十九弗五〇にて取引ありしも現今は二十四弗を唱へ東部「ペンシルヴァニヤ」に於ては先週二十一弗

五〇のベーシック銑は目下二十弗二五を唱へシユーパー
オ湖沿岸のチャコール銑は市俄古にて二十弗二五より二
十五弗に昂騰し南部のNo. 3 號銑はバーミングハムにて十
八弗にて手合あり中には二十弗にて成立したるものあり
し模様なり、又セントラルウエストのベセマー銑は二十
七弗ベーシック銑は二十三弗の何れも一弗高にてバレー
工場渡にて手合あり而して輸出向の製鐵用銑の需要は又
新に現出せる模様なり。

二、ピレット及薄板鋼片

供給は僅かに一部の需要を充たすに過ぎず各需用者共に
ベセマーとオープンハースとを問はずピレット及薄板鋼片
の買付には頗る苦慮し如何なる高値を拂ふも買付不可能
の状態なり隨て出來時渡の條件にて契約するものあれば
五十五弗見當にて應諾するものゝ如し、最近ヤングスト
ン、シート、エント、チュブ、コンパニーは百噸の平爐三
基築爐中にて之れにて同會社は同サイズの平爐合計十二
基となる譯なり、目下ピッツバーク地方にては普通寸法
のピレット及薄板鋼片はヤングストン及ピッツバーク
工場渡五十弗乃至五十五弗を唱へフォージングピレット
以下の太さにて炭素含有量〇、二五迄のもの七十五弗見
當を唱へ居れり。

三、近來汽車材料の注文は著しく増加せり而して各工場共
殆んど注文滿腹の體にて目下の製造餘力にては汽車製造

業、造船業及其他の消費者よりの莫大なる需要に到底應
し能はざるを以て二ヶ月乃至四ヶ月渡ものは四仙五〇乃
至五仙にて賣却することは易々たる状態にあり或は製鐵
所は來年下半年工場渡四仙五〇にて造船所と契約し又カ
ーネーギー鋼鐵會社は三仙二五を唱ふるも引渡期日を確
定せざるを以て此値段は來年下半年期渡四仙五〇位に比敵
すべく、二ヶ月の短期渡ものを工場渡五〇仙にて取引行
はれ少量ものは尙ほ高値を拂ひ居れり。

薄板ものに對する新しき需要は著しく増進し生産高も益々
増加の傾向あるも尙ほ材料及勞働者缺乏の爲めに甚しく
制肘せられ居れり最近亞米利加、シート、エンド、チ
ン、プレート、コンパニー及反對側製鐵所の或る者は平
均一噸に付二弗乃至三弗の高値を發表するに至れり目下
の最低價格は左記の通り。

燒鈍濟黑板 No. 3 乃至 No. 8. 三仙五〇乃至三仙六〇

One Pass Cold rolled No. 28. 三仙五〇乃至三仙六五

四、建築用鋼材

新規の需要頻出し市況頗る活躍せり、目下ピッツバーク
地方にては工形鋼及溝鋼十五吋以下のもの引渡期限の如
何に依り二仙八〇乃至三仙の間にて取引行はれ小數量の
直渡ものは三仙二五乃至三仙五〇見當なり。

五、棒鋼

棒鋼の最低價格は精確なる引渡期限を定めざるものにて

工場渡二仙七〇なれとも或る製鐵所は二仙七五乃至三仙八五を唱へ來年四月より六月渡の引渡ものに對しては尙高價ならては引受をなさす或る大消費者は來年上半年期渡にて注文申込をなし是か爲めに大製鐵所は來年上半年期全部(其内一部は九月に亘る)の生産力を充當せしことを唱へ居れり又海外よりの丸鋼に對する申込も莫大なる數量に達し其内一部は最近四仙五〇にて商談成立したる模様なり棒鋼の引渡は實に不確實にして甚しく遅延し且つ勞働者及貨車の不足も依然繼續せり目下引渡期限を定めざるものに對して工場渡二仙七〇來年四月より九月迄の引渡ものは二仙七五乃至二仙八五を唱へ居れり。棒鐵の需要も頗に顯出し價格頗る強硬にして最上等もの二仙八五乃至二仙九〇を唱へ居れり。

六、軌條

カーネギー鋼鐵會社は新規申込の來年下半年期以前の引渡の重軌條に對しては或る特種の小口ものを除くの外は一切引受をなさす又輕軌條に對する新規の需要特に礦山業者より注文續出し、引直し軌條の海外輸出向として莫大なる數量は内地向の値段より遙に高價にて商談成立せし模様なり現今ピッツバークに於ける時價左の通り

八封度乃至十封度	五十弗
十二封度乃至十四封度	四十九弗
十六封度乃至二十封度	四十八弗

二十五封度乃至四十五封度	四十七弗
重軌條ベセマー	三十三弗
重軌條オープンハリス	三十五弗

七、ワイヤロッド

市況は急奔なる活躍を呈し限りある生産に對し一方需要は益々増進し或る地方の工場にては柔質ベセマー及オープンハリスもの工場渡六十五弗に賣却せしに買手は非常に之を喜び居れるの狀態なり。

目下ハイカーボン、ロッド七十五弗乃至八十五弗見當を唱へ柔質のベセマー及オープンハリスものは六十弗乃至六十五弗見當なり。

八、銅

市況は品薄の爲め非常なる神經過敏に陥り價格昂騰せり。

九、亜鉛

市況は活氣を帯び價格騰貴せるも比較的取引閑散なり。

十、安質母尼

目下閑散狀態なるも漸次活躍の氣味あり。

◎英國金物商況——十月中旬

一、銑鐵市場の情況は最近に於ける他金屬の變調の影響を蒙らず依然保合狀態なり而して各工場何れも生産高増加に努力せるも労働者缺乏の爲め殆んど其甲斐なし然れと

も數週内には二、三の熔鑛爐更に操業の運ひに至るへし目下政府公表の價格ベース百二十二志六片に異りなく而し輸出向は百四十志を唱へ居れるも殆んど有名無實の狀態なり、普通銑鐵は少しは小緩となり最近に於て實に僅少數量なりしとは雖とも中立國に輸出したるものあり。

二、半成品

ピレット及薄板鋼片の市況は依然不變にして政府公表價格は十磅七志六片なり、就中ピレットは在荷特に少く隨てピレット使用者も供給不足に尺度せられ殆んど休止の狀態にあり而して曩に米國に注文の品は非常は遅延し漸く目下入荷しつゝあるも多大なる需要に對しては恰も早天の撒水に異ならず最近米國ピレットの僅少數量の賣物はリバープール c. i. f. にて十四磅乃至十四磅十志を唱へ居れり又薄板鋼片も莫大にして製鐵所は只軍需品の供給に汲々たる狀態なり。

三、鋼鐵製品

軍需品以外の商談は實に困難にして依然市場は軍需品の爲めに制肘せられ取引頗る閑散なり輸出は今や殆んど不用なるスチールに迄檢束せられ價格は十四磅乃至十四磅十志 f. o. b. を唱へ居れるも事實取引なし。

四、亞鉛引鋼板

市況は全然不動狀態にして特記すべき事項なく大部分の製造所は材料たる鋼材の不足に依り價格決定を躊躇し居

れり又輸出許可證を得ること困難なる爲め輸出商談皆無の狀態なり。

現時市價はリバープール f. o. b. にて二十四番波形もの二十七磅以上を唱へ居れり。

五、鋳力板

需要頓に衰へ賣行渺々しからず目下 IC 28 × 20 (百十二枚入) 二百十六封度もの六十五志見當なり。

六、亞鉛

短期引渡ものに對しては頗る強硬なるも取引は比較的閑散にして價格も普通上等品六十磅内外の見當なり。

七、銅

市況益々強硬なり而して將來尙ほ大なる變調を來たすや否やは目下の處疑問なり。

◎内國金物商況

一、鋼材類

八九兩月間稍や活氣附きし鐵市場も在荷の豊富、内地製品の増加且つ實需の衰へたる爲め米本國の入電毎に高値を報するに拘はらず漸次沈靜に傾き久しく不振狀態に陥りつゝありしも十一月中旬頃より漸く色めき初め本月上旬に入りて益々佳境に進み丸鋼八分の五吋及四分の三吋のものも八圓捌迄押返せり而して各種鋼材中特に底強の觀あるは鋼板(厚物及薄物共に)及丸細物にして薄板十三枚

物の如きは實に突飛相場を呈せり、最近媾和説出現せるか聯合軍にして若し媾和に傾くの態度現はれんか市場は到底軟化は免れ難きも目下の處聯合軍側の耳を借さるる所となるべく然れば英國は依然禁輸の狀態又米本國も己に歐洲各國よりの注文滿腹の姿にて新規注文に應せざる模様なるを以て在荷の消化せらるゝに連れ薄板厚板及九細物は今一段の昂騰は避け難き成行なり。

今最近に於ける成行相場を示さば左の通り

一、棒鋼十貫目に付	十一月中旬	十一月下旬	十二月上旬
一、鋼板 同	七、六〇	七、六二	八、〇〇
一、丸釘壹樽に付	九、二〇	九、五〇	一〇、五〇
	一七、九五	一七、九五	一七、八〇

尙最近某所入電の米本國相場を左に示す。

十一月十八日入電	鋼板厚 $3/16$ 及 $1/2 \times 5/8 \times 10$	横濱着	一噸	一三八弗
十一月廿二日同	亞鉛引線No.8, 乃至No.14	c. i. f.	同	一三八弗
十一月廿三日同	同上No.8	同	同	一三〇弗
十一月廿六日同	軟丸鋼 $1/2$ 乃至 $3/4$	同	同	一二五弗
十一月廿六日同	同 並時	同	同	八七弗
十二月一日同	鋼板十三枚物	同	同	一六七弗
同	同 十枚物	同	同	一五二弗
同	亞鉛引波形鋼板薄物組合	同	同	二三〇弗
同	上 同平鋼板厚物	同	同	二二〇弗
十二月二日同	軟鋼板並時	同	同	一三二弗
十二月十日同	シ一メンス、ワイヤロッドNo.3	同	同	一三〇弗
十二月十日同	シ一メンス、ワイヤロッドNo.3	同	同	一二三弗
十二月十二日同	軟棒鋼並時	同	同	九二弗
十二月十二日同	棒鋼 $1/2$ 乃至 $1/4$	同	同	一四三弗
同	上 丸釘 $1/2$ 乃至 $3/4$	同	一樽	七弗八〇

A. 棒鋼

久しく在荷の過剩を訴へ不振を辿りつゝありし棒鋼も十一月中旬頃より幾分氣配を持直し弗々荷動き始め本月上旬に至り一層活氣を呈し、尤も不振なりし九鋼八分の五吋乃至一吋ものゝ如きものさへ昨今八圓以上を唱ふるに至れり特に丸角二分の一吋以下の細物及四吋以上の太物は品、薄の爲め底意甚だ強硬なり、

B. 鋼板

薄板ものは米國賣止の入電より一層活氣を顯はし十一月中旬より日々に價格漸騰の姿なり而して厚板も米國よりは入電毎に漸騰を報し且つ市場在荷薄なるに加へ相當の荷動ある爲め價格漸騰の氣配なり。

C. 形鋼

山形鋼四吋以下の中小形ものは比較的在荷豊富にして且つ賣行捗々しからざる爲め依然沈靜狀態なり之に反し工形鋼及溝鋼ものは品薄と相當の荷動きある爲め底意頗る強硬なり。

D. 軌條

工業界の般盛なるに拘はらず價格昂騰の爲め需要者側は中古物を購入し當面の急を凌ぎ居りし爲め暫時行間への狀態なり軌條も石炭の活躍に連れ輕軌條は更に需要増加せるも法外なる高値の爲め買手は何れも手控へ只管見送の狀態なり。

E. 亞鉛引鋼板

在荷比較的品薄にして且つ輸入困難なる爲め底意頗る強硬なり。

F. 丸釘

米國漸騰の入電なるも相當割安の已約定品十一月下旬より本月上旬に涉り相當の入荷ありし爲め割合に人氣引立たず又賣行も一向挫々しからず爲めに本月上旬より幾分下押氣味なり。

G. 鍼力板

十一月中旬より同下旬迄は保合状態なりしも米本國の熱狂的相場の入電と且つ在荷品薄の爲め十二月上旬に至り市場は一箱約七、八圓方暴騰を促し而して外注ものは明年二月に至らされは入荷の見込なきを以て一般に市場品切を見越し賣惜の模様なり。

二、銑鐵

釜石物は軍器用に買慕ひ居るを以て著しく氣配硬化し五圓方上進せりタタ銑は實需衰へたると阪神地方の在荷豊富なる爲め保合状態にして八十圓見當を唱へ居れるも春高を豫想し底意強硬なり。

三、銅

倫敦市場の銅相場は漸落を報し十四日入電は現物百四十二磅十志先物百三十六磅十志を報せり目下内地市場は八十八圓見當を唱へ居れり

四、亞鉛

現物薄の折柄且つ濠洲労働者の同盟罷業の爲め積出困難なりとの報ありし等の關係より一時活氣を呈したりしも昨今稍や買氣衰へし爲め市況再び沈靜に傾向せるも底意は依然強硬なり。

五、安質母尼

曩に相當數量の輸出行はれし爲め俄に硬化せしも尙ほ相當の在荷ある爲めか需要季節なるに拘はらず比較的市況振はず目下保合状態なり。

六、錫

小口の需要弗々あれとも市況を左右するに足らず。

七、鉛

在荷豊富且つ買手見送の姿なる爲め市況軟弱なり。

電信電話用亞鉛引線

東京 青木商店
油引 十貫目

四〇〇磅(鐵線) 一五〇〇
 三〇〇磅(鐵線) 一六〇〇〇
 二〇〇磅(鐵線) 一八〇〇〇
 一〇〇磅(鐵線) 二一〇〇〇
 六〇磅(鐵線) 二二〇〇〇
 三〇磅(鐵線) 二五〇〇〇
 同上用鋼線 二五〇〇〇
 一七〇磅(鋼線) 一八〇〇〇
 鐵條網トゲ付針金 一八〇〇
 一九二付 一八〇〇

山形鋼

東京 水橋商店
一分厚

一寸 一二〇〇
 一寸二 一二五〇
 一寸三 一二五〇
 一寸四 一二五〇
 一寸五 一二五〇

一分五厘厚

一寸 一二五〇
 一寸二 一二五〇
 一寸三 一二五〇
 一寸四 一二五〇
 一寸五 一二五〇

二分厚

寸二 九八〇〇
 寸四 八五〇〇
 寸六 八五〇〇
 寸八 八五〇〇

二分五厘厚

寸二 九八〇〇
 寸四 九五〇〇
 寸六 九五〇〇
 寸八 九五〇〇

三分厚

寸二 九八〇〇
 寸四 九〇〇〇
 寸六 八〇〇〇
 寸八 九〇〇〇

三時 九五〇
 レール 東京 水橋商店
 (附屬品共一哩ニ付)
 中古九封度レール 二二〇〇
 九封度レール 二二〇〇
 中古拾二封度レール 三三〇〇
 拾二封度レール 三三〇〇
 拾六封度レール 四四〇〇
 拾六封度レール 四四〇〇
 拾八封度レール 五五〇〇
 拾八封度レール 五五〇〇
 廿五封度レール 八〇〇〇
 廿五封度レール 八〇〇〇
 參拾封度レール 一〇〇〇〇

車輪

チルド車輪九時モノ 一五〇
 チルド車輪十時モノ 一九〇
 チルド車輪十二時モノ 二二〇

和玉鋼

安來 松浦彌商店
十貫目
世界一印 一七五〇
天印 一三〇〇
久印 八五〇〇
撰印 一八〇〇〇
天印 一三〇〇〇
刃印 八五〇〇

以下八圓ヨリ四圓迄
 洋鋼 東京 河合商店
 ▲バイト用
 東郷貳號丸角 四六〇〇
 同平 四六〇〇
 東郷〇號丸角 二五〇〇〇
 黑紙金東郷ハイスビード丸角 八〇〇〇〇

秤印丸角 二二〇〇
 青紙編幅丸角 二四〇〇

蠶丸角八角 三三〇〇
 秤印平鋼 二二〇〇
 東郷金床用 二〇〇〇

▲鑛山用
 梅青紙 二〇〇〇
 旗青紙 二二〇〇
 白紙編幅中空鋼 三三〇〇
 兜青紙 二四〇〇

▲鋸用
 樽六尺物 二五〇〇
 東郷黃紙平一分 三〇〇〇
 東郷白紙前挽用 三〇〇〇

▲撥條用
 秘印平鋼 二二〇〇
 電車印赤紙平 二四〇〇

瓦斯管

東京 梅岡己之助
舶來一尺 九〇

二 九〇
 三 一〇五
 四 一四〇
 五 一八〇
 六 二八〇
 一吋四分 二八〇
 一吋二分 三六〇
 二吋二分 七五〇
 三吋二分 一五五〇
 三吋二分 一七五〇
 四吋 一七五〇
 五吋 一六〇〇
 六吋 二五〇〇

瓦斯管 (繼目ナシ引拔)
 公稱内徑 壹呎ニ付正味 二〇九
 一吋四分ノ一 二九七
 一吋二分ノ一 三五二
 一吋四分ノ三 四一八
 二吋四分ノ一 四六二
 二吋四分ノ一 五二八
 二吋四分ノ一 六〇五
 二吋四分ノ三 八〇三
 三吋二分ノ一 八〇九
 三吋二分ノ一 八二五
 四吋二分ノ一 九三五
 四吋二分ノ一 九三五
 五吋 一〇〇〇
 六吋 一五四〇

フラン管

(繼目ナシ引拔)
 外徑 一呎ニ付 三七二
 二吋四分ノ一 四九二
 二吋二分ノ一 六〇八
 三吋四分ノ一 七七六
 三吋二分ノ一 九三六
 三吋四分ノ一 一〇六〇
 三吋二分ノ一 一三二〇
 四吋 一三五〇
 五吋 一六二〇
 六吋 二二三八

ステール管

壹呎ニ付
 外徑 貳分厚 八四
 二吋二分ノ一 一〇八
 二吋四分ノ一 一二〇
 三吋四分ノ一 一三二
 三吋四分ノ一 一四四
 貳分五厘厚 一六一三

日本鋼管株式會社
 引拔鋼管

三時四分ノ一 一七六三
 三時二分ノ一 一九一四
 四吋 二二一三
 右ノ外各種特製管 實價ハ其時ノ協議ニ依ル

亞鉛

東京 竹内商店
 百斤ニ付 三二〇
 B P H 亞鉛 三二〇
 ホウヘンロー 四〇〇
 M M C 一號 三二〇
 M M C 二號 三二〇
 地流亞上 二九〇
 同中 二九〇
 支那產淨鉛 二八〇
 品切

錫

東京 竹内商店
 百斤ニ付 一一八〇
 丁錫 一一八〇
 折錫 一一九〇
 同中與一號 一一五〇
 同、二號 一一三〇
 同三號 一一五〇

鉛

東京 竹内商店
 百斤ニ付 二八〇〇
 濠洲生子鉛 二七〇〇
 舶來同棹鉛 二五〇〇
 M M K 二五〇〇
 上等棹鉛 二五〇〇
 K E 生子鉛 二五〇〇
 品切

地銅

大阪 佐渡島商店
 百斤ニ付 八六〇〇
 九九五型銅 八〇〇〇
 九九並丁銅 八〇〇〇
 電氣銅 八九〇〇
 延地丁銅 八九〇〇
 長棹銅 九〇〇〇